

# どんぐり山行通信 神山、駒ヶ岳

第61号

2011年2月19日(土)

曇り

参加者 17名

かみやま(1437m)こまがたけ(1356m)

鶴ヶ島



どんぐり山行会



東富士道路の車窓からは富士山がくっきりと見える。大涌谷に着くころにはガスがかかってくる。岩がごろごろして硫黄の臭いと蒸気の噴出する荒々しい火山跡



を出発する。真正面にぼっこりと冠ヶ岳が聳えている。見晴らしはないが、うっすらと雪の積もった道を歩む。湿った雪だが

クッションがきいて気持ち良い。1時間ほどで冠ヶ岳に到着。アイゼンを付けて折り返し神山に向かう。小枝が樹氷となってきれいだ。12時頃駒ヶ岳元宮神社に到着する。赤い神社に白い雪のコントラスト。震えながら



昼飯をとる。汗でシャツが冷たくなって寒い。用意周到にツェルトの中で休息をとる隊員も。神社にお参りして大涌谷を目指す。



金時山が北方の山並みのはずれに見える。ちょうど去年の今頃登ったけれどもやはり寒かった。後続部隊がちょっと道を間違えたが3時前に駐車場に着く。



新入女性隊員2名が紹介されたのに対し今回の男性参加者はたったの4名。

どんぐりの男はそのうち絶滅危惧種に指定されるかも知れない。女性隊員は男性のペースに合わせて登り、そして昼食にはおいしいおかずを餌付けして大事に保護して種の保存を図ろう。

\*\* 今年の7月末に苗場山に1泊で行こうというプランが紹介されました。当会の催しではないが、きれいな花の時期なのでふるって参加しよう。



\* 山岳保険の更新時になりました。万が一のために加入しましょう。振り込みのレシートをお持ちください。会から補助が出ます。

